

昭和二十二年六月十二日 (第三種郵便物認可)
令和三年二月十三日発行 (毎月一回十三日発行)

定価 五〇〇円

第953号

龍

跳

高知
龍跳書道会

第七十七卷

3
月号

竹
村
子
雀
書

松身鶴骨詩千狀
玉潤水清德有隣

子
雀
書

松身鶴骨詩千狀玉潤水清德有隣

米芾

李太師帖

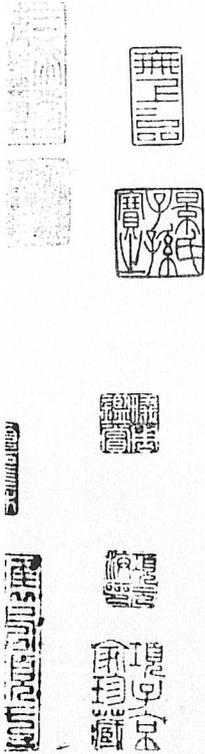
李太師收晉賢十四

帖武帝王戎書若

篆榴謝安格在

子敬上在真宜批帖尾

也



李太師收晉賢十四帖。武帝王戎書若篆榴。謝安格在子敬上。真宜批帖尾也。

りたいし しんけんじゅうしよんじゆう おさ ふてい おうじゆう てんちゆう ごと しやあん しけい あ まこと よろ じゆうび ひ
 李太師 晉賢十四帖を収む。武帝・王戎の書は篆籀の若し。謝安の格は子敬の上になり、真に宜しく帖尾に批す
 べきなり。

米芾 李太師帖

米芾（一〇五一—一一〇七）は宋代を代表する三大家（黄庭堅蘇軾）の一人です。

米芾は書学博士として朝廷に仕え、宮中の書画の名品に常にふれていました。

顔真卿の考え方を受けつぎ、古典を勉強し、独特の風格を出すに至ります。

一筆で何字でも続けて書き、全体の一貫性があるとされています。

野島桂山書

不知細葉誰裁山二月春風以剪刀

不知細葉誰裁出二
月春風以剪刀

桂山書

大八木洋女書

梅花百樹障去路垂柳千條暗回津

梅花百樹障去路垂
柳千條暗回津

洋女書

梅
川
桂
龍
書

恨 別 鳥
驚 馬 心

別れを恨^{うら}んで鳥にも心を驚かす

三月 烽火連

梅川桂龍書

烽火ほうか 三月に連つらなり

3月20日縮切

福原 暁雲 書

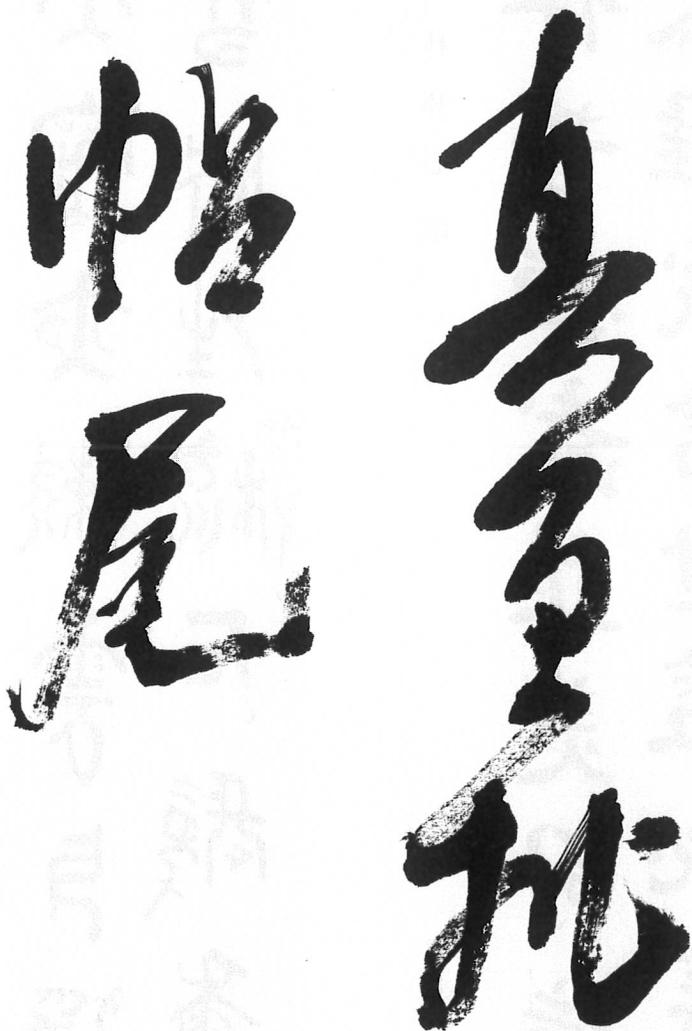


山^{さん}河^{がし}四^{ぼく}望^{はる}の春

出
間
桂
堂
臨

米芾
李太師帖

真
宜
帖
尾
批



江西澄翠書

天寶
 變
 濼
 雲
 與
 淨
 雲
 暎
 性
 核
 石
 飛
 香

澄翠書

岡林邦心臨

伊昔桓武並美司後
 恭惟我君世監祕書

邦心臨

西山極山臨

子出眾不入言人極
淨來下下此超淨子

極山臨

中平美峰臨

都念二百廿五人

之中太僧廿人沙彌廿七人
近子世人童子廿五人

美峰山

燕陲極以快
海折安
仁望自務
孫父

洋子作

大八木洋女

他鄉彼此同
暖衣並食
飽但覺愧
梁鴻

水田紅子

梅心夜裏
物殘雪柳

系
下
時
任
有
風

系下

大崎花梢

昔頓首
登義老人
所弃
蒙節聖日
始拜

賀峰作

弘田賀峰

燈籠
古
寺
空
一
樹
倚
深
堂
雪
月
本

空仁作

岡本空仁

李太師
叔
嘗
賢
十
四
帖
武
帝
王
戎
書

皓月作

奥堂皓月

派
朱
燭
汎
一
痕
白
鳥
明
烟
花
身
未
老
正

瑞容作

川瀨瑞容

天
氣
言
可
解
耳
臨
心
乃
是

多嘉作

笠原多嘉

那
於
秀
進
之
進
自
游
去
尚
歷
情
涯

真理作

今井真理

傍
窺
天
橫
倚
習
才
陰
引
理
始
以
有
接

翠作

岡林翠

条幅当選作品

福原 曉雲 選評

★天位

大八木洋女君 〓線質が強く良くなってきた、落ち着いた作品です。
水田紅子君 〓米芾の墨量と大胆な動きがよく出ています。

大崎花梢君 〓潤濁を入れ、生氣ありて明るい作。

弘田賀峰君 〓規模、稍少なり、流れ良。

岡本空仁君 〓ゆったりと息長く書しています。二行目もう少し
大胆さが欲しかったです。

★地位

奥堂皓月君 〓米芾の大胆さが足りないようです。流れは良い。

川渕瑞容君 〓全般に大きく書しているが、これまた魅力あり、

元気な作品です。

笠原多嘉君 〓布置章法流れ良く線もしっかりしています。少
し筆の開きが欲しかった。

★人位

今井真理君 〓大文字で書しているが、一文字ノの終筆が大
体細くなっています。気を付けて欲しいもの。

岡林 翠君 〓線、動きに堅さがあります。これから筆を立て、
運筆に抑揚を付けて下さい。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会 ◁

2月の審査は21日(日曜)午前9時30分に開始
します。審査会場は**高知城ホール**です。
審査会終了後、女流展下見会を行います。

抱負
大志

中学一年課題
廣末幽念書

寫記
真念

3月20日縮切

学
試
力
験

3月20日縮切

小学五年課題
隅田亘心書

見工
学場

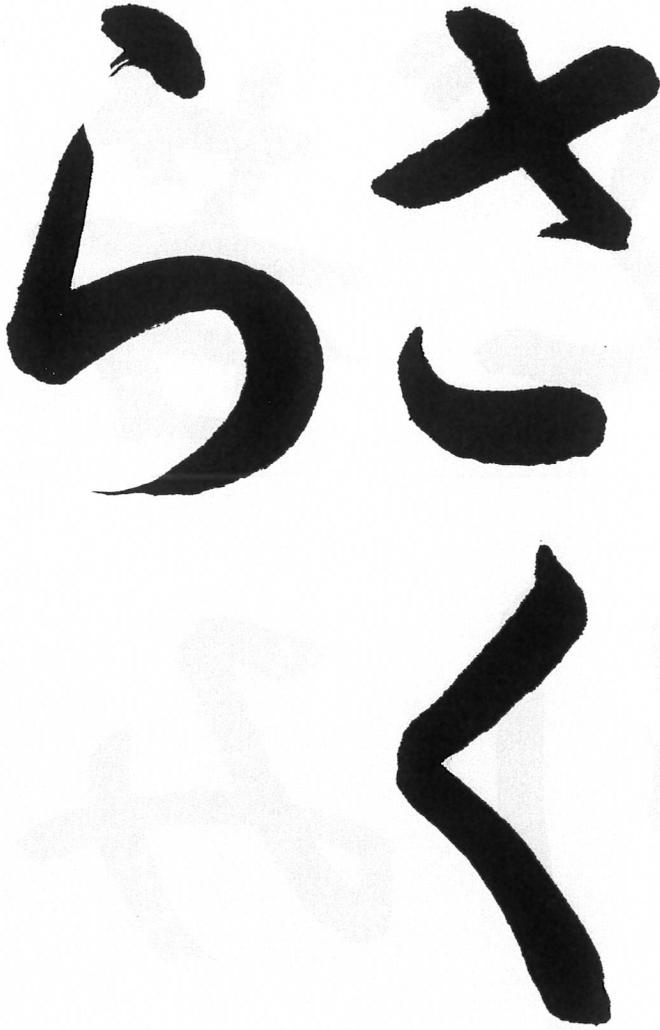
3月20日縮切

の山
美水

3月20日縮切

ど若

りみ



3月20日縮切

小学一年・ようち・ほいく課題
市原處艸書

はる

3月20日縮切

学校名	て	が	つ	も	た	
	い	ら	ね	っ	い	表
	き		の	て	て	の
三年	ま	ぼ	子	い	い	か
年	し	う	は	ま	小	ん
級段	た	し		し	さ	板
氏名	。	屋	そ	た	な	の
		を	れ	の	電	上
		さ	を	で	灯	に
		が	見		が	は
		し	な	き	と	

がっこう						
	つ	じ	原	ソ		
	て	や	が	ゴ	中	
		牛	が	ル	国	
二		や	広	に	の	
ねん	く	馬	が	は	北	
	ら	な	つ		の	
だ	し	ど	て	広	方	
き	て	を		い		
ゆう	い	か	ひ	草		
な	た		つ		モ	
まえ						

がっこう	は	ま	か	
		っ	ら	一
一 ねん	ス	く	す	び
きゆう だん なまえ	イ	ろ	貝	き
	ミ	。	よ	だ
	ー	名	り	け
	。	ま	も	は
		え		、

がっこう				
	ど		そ	
	こ	い	ら	ひ
ほ	か	ち	の	ろ
ねん				
	し	ば	な	い
きだ ゆうん				
なまえ	ら	ん	か	
		ぼ		ひ
		し		ろ
		は		い

春季昇段級試験作品募集

▽師範の部

(受験資格・本会準師範位に限る)

○課題

對酒不覺暝
落花盈我衣
醉起步溪月
鳥還人亦稀

(惜花 唐 張籍)

酒に對して暝を覺えず
酔起して溪月に歩すれば

落花 我が衣に盈つ
鳥還つても人も亦稀なり

○右の詩句を小画仙半折に隸、楷、行草体の三枚と一ページ米芾 李太師帖より、十二文字以上を節臨して計四点出品のこと。
○作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンピツで姓を明記すること。
○当選者は本会師範に推挙する。

▽第一部

(受験資格 一般部段位、級位の者)

○課題

滿地碧烟新草色。一痕春意早梅花。

滿地の碧烟新草の色、一痕の春意早梅花。

○右の詩句を小画仙半折に楷、行草体の二枚と一ページ米芾 李太師帖より、十二文字以上を節臨して計三点出品のこと。
○作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンピツで現段級と姓を明記すること。
○当選者は準師範以下相当段位に認定編入する。

▽第二部

(受験資格 一般部級位の者)

○課題

萬物生光輝

萬物光輝を生ず

○上記を楷、行、草の三体を半紙三枚出品のこと。
○作品を楷、行、草の順に縦に貼つぎすること。
○作品は無落款とし、作品裏面左下にエンピツで現級位と氏名を明記すること。
○当選者は初段以下相当段級位に認定編入する。

△出品料

師範部・八千円／第一部・六千円／第二部・四千円
(作品と同時に納入してください)

師範参考手本は本会役員は書かない。

第一、二部参考手本を希望される人は本会役員に直接申込んで下さい。潤筆料は条幅三点につき一万五千元、半紙三点につき五千元。

▽学生・学童の部

(毛筆部)

課題字句「龍跳」一月号掲載(一月二十日締切)の課題字句とします。規格は半紙。一人一点とします。

○書体は自由です。

○作品の裏にエンピツで学年と段級位・氏名を書くこと。(段位は漢数字、級位はアラビア数字で) 作品の表には絶対に書いてはいけません。

○出品料 五百円

▽硬筆作品

○課題の文字は龍跳一月号(一月二十日締切)の課題字句とします。○それぞれの学年に応じた硬筆用紙に規定の字句、学年段級位、氏名を正しく書いて出品してください。

○段位は漢数字、級位はアラビア数字でハッキリ記入のこと。
○出品料 五百円

△作品の締切

令和三年三月四日(木) 必着のこと。

△審査日時

令和三年三月七日(日) 午前九時三十分より

△審査場所

高知城ホール

△受験作品送付先

〒七八三〇〇八一 南国市片山四九〇 西山極山 宛

(注)

封筒表に「昇試作品在中」と明記すること

感時花 濺淚 <small>孫勢五</small>							
感時花 濺淚 <small>美代君</small>							
感時花 濺淚 <small>千晶君</small>							
感時花 濺淚 <small>順子</small>							
感時花 濺淚 <small>藤子五</small>							

(一・二段目) 梅川桂龍 選評
 美仁君 〓 沈んだ線質で一紙をのむ。
 桂園君 〓 整然として品位あり。
 志峰君 〓 勢いのある線で安定して
 いる。

花梢君 〓 趣きのある作品佳。
 緑翠君 〓 温和な作、筆力いま一步。
 空仁君 〓 書き込んだ線で筆勢あり。
 (二・三段目) 岡崎緑水 選評
 秋桜君 〓 達者な筆使いで線に温かみ
 を感じる。

里花君 〓 手馴れた作。筆力もあり佳
 光翠君 〓 素直で誠実な作。
 貴志子君 〓 小ぶりだが丁寧で好感が
 もてる。

竹山君 〓 線に変化があり、一幅とし
 てのまとまりもよい。

(三・四段目) 塚地桂峰 選評
 絢子君 〓 流れ良くまとまっている。
 順子君 〓 力強く筆の動きよし。
 孝北君 〓 誠実で堂々とした作。
 美代君 〓 動き大きくおちついた作。
 久美子君 〓 素直でのびのびとしてい
 る。

淳 君 〓 線が少し細いが動きよし。
 (四段目) 大八木洋女 選評
 啓子君 〓 線が伸びやかで明るい良い
 作品。
 千晶君 〓 いつもながらしっかりした
 作品。
 広人君 〓 力強く、よくまとまってい
 る。

感取花
煙思

出問桂堂

帖武帝

王戎

各男秋

俯習

寸陰

夏男

泉石相

逢不約

神秋

帖武帝

王戎

皓月法

帖武帝

王戎

夏男

帖武帝

王戎

夏男

帖武帝

王戎

皓

空魂

而省

每攬首

人興感

淡雅安

冬素

不出

鍾張

李太師

収晋

冬仁信

淡雅安

冬素

貞太子

帖武帝

王戎

冬北

不出

鍾張

冬三

日志

青冥不

猷鴻

淡雅安

冬素

長咸集

此地有

冬仁信

冬仙

冬野見二段 山本知美

冬人信

(一・二段目) 出問桂堂 選評

澄翠君 骨力強靱。安定している。皓月君 思い切った運筆で伸びやか處艸君 大きい動きで一紙を圧している。

空仁君 多墨でおもたい。が字は良い。

花梢君 自由な筆の運びで流れよし喜泉君 原本に忠実で線もよい。

(二・三段目) 前田秀華 選評 美賀君 筆の扱いに無理なく運筆。司郎君 穂先がよくきき、動きのある作。

貴志子君 字形の懐が広くおおらかなである。

里仙君 無理なく筆が伸びている。翠 君 ゆったりと落ち着いた作、線が深く見える。

(三段目) 野島桂山 選評 絢子君 勢いあり誇れる作品。瑞容君 惹きつける線あり佳。

孝北君 真面目さが出ている書。和美君 落ちついてよくまとめた作品。

品。 仲枝君 字々変化あり面白い。淳 君 書き初めの文字も少し墨づけを。

(四段目) 佐々木港花 選評 啓子君 力みもなく自然に書かれて好感がもてます。

幸三君 線の大小筆力が少し足りないのでは。

広人君 ほとんど書かれて気持ちが良いです。ガンバッテ下さい。

人類の幸福の文化交流の初出日
松本 十五
梅生六年 川口 松之介
上谷 春吉 小松 松之助

人類の幸福の文化交流の初出日
小松 松之助
上谷 春吉 小松 松之助

人類の幸福の文化交流の初出日
古野 中三郎
多ノ部 六六 松本 松之助
澤田 松之助

人類の幸福の文化交流の初出日
北原 二牛
鳥村 村余
多ノ部 六六 松本 松之助
澤田 松之助

人類の幸福の文化交流の初出日
多ノ部 六六 松本 松之助
澤田 松之助

人類の幸福の文化交流の初出日
多ノ部 六六 松本 松之助
澤田 松之助

(一段目) 中学部
岡林邦心 選評

絵 君 || きびしい線で良くまとめている。
日葵君 || 落ちつきのある作で良い。
花穂君 || 真面目な作、少し堅い。
莉奈君 || 伸びよくとして明るい。

美穂君 || ていねいで明るい。
(一・二・三段目) 小学六年
深瀬緑堂 選評

英乃玲君 || 堂々として力強い。
虎之介君 || しっかりした筆使いで良い。
慎吾君 || 元気で明るい。右払いがしっかり。

夕母君 || 真面目に良くまとめています。
菜那羽君 || 紙面いっぱい元気な作品。
桜良君 || 柔らかい線で良くまとめています。

那留君 || 流れ良く伸びやかな作品。
彩花君 || 素直な線で良い。
樹里君 || 大らかな作品。始筆をていねいに。

柑奈君 || 落ちついて書いている。
(三・四段目) 小学五年
河村容舟 選評

陸 君 || ていねいに書け明るくて良い。
論実君 || よく整っています。
柚季君 || 力強く書けています。

陽菜穂君 || もう少し元気に書くともっと良くなります。
はな君 || 落ちついて書けています。
恋菜君 || まじめに良くまとまっています。

那瑠君 || このちようしで書いて下さい。
日比輝君 || 筆の穂をまとめて書くともっと良くなります。
す。

(四段目) 小学四年
大原桂園 選評

希実君 || 元気に書けています。

多ノ郷 弘瀬英乃玲
朝倉 大平 彩詠

世界遺産である広島島の原爆ドームは、未来の世界で核兵器を二度と使、てはいけないや、核兵器はむしろ必要だと、世界の人々に警告する記念碑なのである。
多ノ郷六 特撰 弘瀬英乃玲

世界遺産である広島島の原爆ドームは、未来の世界で核兵器を二度と使、てはいけないや、核兵器はむしろ必要だと、世界の人々に警告する記念碑なのである。
朝倉六 九編 大平 彩詠

世界遺産である広島島の原爆ドームは、未来の世界で核兵器を二度と使、てはいけないや、核兵器はむしろ必要だと、世界の人々に警告する記念碑なのである。
久重六 八編 小笠原 颯

世界遺産である広島島の原爆ドームは、未来の世界で核兵器を二度と使、てはいけないや、核兵器はむしろ必要だと、世界の人々に警告する記念碑なのである。
浦ノ内六 七編 上田梨里香

久重 小笠原 颯
浦ノ内 上田梨里香

長岡 永尾 真尋
秦 玉城 陸

世界遺産である広島島の原爆ドームは、未来の世界で核兵器を二度と使、てはいけないや、核兵器はむしろ必要だと、世界の人々に警告する記念碑なのである。
長岡六 六編 永尾真尋

伝記は、実在の人物の人生をえがいた読み物で、ふつう特徴的なくつかの出来事を取り上げて、時間を追って書かれている。自分の生き方と関わらせながら読もう。
秦五 特撰 玉城 陸

伝記は、実在の人物の人生をえがいた読み物で、ふつう特徴的なくつかの出来事を取り上げて、時間を追って書かれている。自分の生き方と関わらせながら読もう。
夜須五 八編 白石 葵

伝記は、実在の人物の人生をえがいた読み物で、ふつう特徴的なくつかの出来事を取り上げて、時間を追って書かれている。自分の生き方と関わらせながら読もう。
浦ノ内五 八編 美島 望花

夜須 白石 葵
浦ノ内 美島 望花

越知 若枝 那瑠
久重 小笠原恋菜

伝記は、実在の人物の人生をえがいた読み物で、ふつう特徴的なくつかの出来事を取り上げて、時間を追って書かれている。自分の生き方と関わらせながら読もう。
越知五 六編 若枝那瑠

伝記は、実在の人物の人生をえがいた読み物で、ふつう特徴的なくつかの出来事を取り上げて、時間を追って書かれている。自分の生き方と関わらせながら読もう。
久重五 四編 小笠原恋菜

公園は、何も植えられていないかだんで困まれている。古い大きなブラタナスの木が一本だけ生えているので、ブラタナス公園とよばれている。
浦ノ内四 八編 正木 希実

公園は、何も植えられていないかだんで困まれている。古い大きなブラタナスの木が一本だけ生えているので、ブラタナス公園とよばれている。
浦ノ内五 七編 長山英美利

浦ノ内 正木 希実
一ツ橋 長山英美利

蓮池 刘谷 天海
久礼 市川 笑梨

公園は、何も植えられていないかだんで困まれている。古い大きなブラタナスの木が一本だけ生えているので、ブラタナス公園とよばれている。
蓮池四 六編 刘谷天海

公園は、何も植えられていないかだんで困まれている。古い大きなブラタナスの木が一本だけ生えているので、ブラタナス公園とよばれている。
久礼小 四 五編 市川笑梨

公園は、何も植えられていないかだんで困まれている。古い大きなブラタナスの木が一本だけ生えているので、ブラタナス公園とよばれている。
秦四 四編 川上紗奈

訓練は、約三か月から半年かかります。仕上げの一月は、実さいにもうどう犬を使う人といっしょに生活し、町を歩く練習をします。
江ノ口三 五編 宮崎あいら

秦 川上 紗奈
江ノ口 宮崎あいら

第851回毛筆成績

○印は昇級

中学部

審査 岡林 邦心

三年

★特待生

朝ヶ丘 松本 絵
学芸 深田日葵
吉野 中田花穂
介良 小松薫佳

★九段

須崎 毛利恋子

★一級

越知 品原里皇

二年

★八段

北陵 島村莉奈

★七段

学芸 飯田悠月

★六段

土佐塾 味元美穂

★四段

仁淀 山本心春

一年

★七段

朝倉 松本美桜

小学部

毛筆六年

審査 深瀬 緑堂

★九段

多ノ郷 弘瀬英乃玲
稲生 川口虎之介

上分 小松慎吾
朝倉 大平彩詠

須南 浜口日花

★八段

多ノ郷 橋田夕母
多ノ郷 堅田葉那羽

須崎 江西柚乃
夜須 國光明璃

須崎 野島小夏

★七段

岡豊 岡上桜良
須崎 児玉 葵

★六段

多ノ郷 下元那留
久重 小笠原颯

甲浦 大黒真歩

★五段

上分 弘田彩花
長岡 永尾真尋

小高坂 笠原彩葉

★四段

上分 前田樹里
佐古 田村優佳

吾桑 前田理功

★二段

潮見台 松井柑奈
南 森光遥翔

毛筆五年

審査 河村 容舟

★八段

秦 玉城 陸

★七段

潮見台 小松諭実
多ノ郷 黄之瀬風

夜須 白石 葵
新莊 鍋島祐里花

★六段

夜須 西村柚季
渡邊紗己

上分 青木美那海
上分 朝比奈美空

多ノ郷 梅原菜広
上分 川利斗

須崎 湯浅柃那乃
大篠 楠瀬太陽

★五段

一ツ橋川 崎陽菜穂
南 竹内雄星

★四段

一ツ橋 安江はな

★三段

久重 小笠原恋菜
長岡 小笠原伊織

★四級

越知 若枝那瑠
越知 堅田心結

★七級

多ノ郷 矢野日比輝

毛筆四年

審査 大原 桂園

★八段

浦ノ内 正木希実
多ノ郷 橋田菜奈

★七段

須南 前田真音
吾桑 松浦由奈

★六段

蓮池 刈谷天海

★五段

須崎 谷 愛莉
長岡 押岡岳登

★四段

一ツ橋 田辺 楓
上分 弘田せいな

★三級

多ノ郷 森岡大陽
上分 植村晴陽

★二段

一ツ橋 村朋乃佳
秦 川上紗奈

波介 福永璃子
長岡 内田泰平

長岡 二宮有佳子

★二段

一ツ橋 岸之上和奏
附属 立石大翔

★初段

一ツ橋 〇竹内花音

★六級

上分 〇くば田愛生

★七級

一ツ橋 〇片岡さと

★八級

多ノ郷 〇今橋 蕾

★九級

吾桑 〇高橋咲翔
吾桑 〇中越悠守

(出品票)

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代
3年3月 規定
地名
氏名
段級
のり代
3年3月 随
臨は出典名
氏名
段級

★一級 池川 つるいそ 池川 ふじ原乙羽	★初段 甲浦 川田聖剣	★初段 佐古 野島ひまり 田村いちか	★三級 長岡 安井ふき 須崎 谷口彩心 上分 西森美陽	★三級 岡豊 岡上真里 長岡小笠原ひなこ	★三級 長岡 森田千春	★四級 岡豊 飯田ひかり	★五級 南 奥崎せいま	★六級 審査 西山 極山	毛筆三年
★初段 長岡 高芝仁貴 須崎毛利しゅう門	★初段 浦ノ内 宮地輝翔 南にし山あい	★二級 新莊 鍋島そう	★三級 多ノ郷 森光陽菜	★五級 多ノ郷 森光陽菜	★二級 うらど 島田いつき	★初段 一ツ橋 氏原一乃 稲沢 中澤せいあ 藤沢 渡部かずと	★一級 多ノ郷 朝ひ奈来む 森岡かいせい	★四級 戸波 塩見維那 江ノ口 〇宮崎あいり	★四級 多ノ郷 〇塩見維那
★一級 上分うめばら百か 上分小まつのぞみ 須崎 児玉なの	★初段 多ノ郷 大城リサ	★二級 審査 中平 美峰	★三級 もうひつ一年	★三級 初月 川渕結衣 十級編入	★二級 一ツ橋 〇安田悠成 長岡 〇竹内ひなこ	★五級 長岡 〇宮脇あらた	★一級 池川 〇つるいかづき	★二級 多ノ郷 〇橋田天が 須崎 〇谷口おとは	★二級 上分 朝ひ奈来む 池島基陽
★新規 上分 たなべりのん 須崎 岡崎あいり	★新規 岡豊 西宮さき	★九級 岡豊 〇島村倅空	★八級 多ノ郷 〇藤川一花 長岡 〇北村さくらこ	★八級 多ノ郷 〇藤川一花	★七級 一ツ橋 〇安田悠成 長岡 〇竹内ひなこ	★五級 長岡 〇宮脇あらた	★四級 池川 〇つるいかづき	★二級 多ノ郷 〇橋田天が 須崎 〇谷口おとは	★二級 多ノ郷 〇橋田天が
					★六級 須崎 〇川西こうすけ 佐古 〇たむらけんご	★三級 長岡 〇森田みさき	★二級 審査 中平 美峰	★二級 もうひつ ようち・ほいく	★二級 もうひつ ようち・ほいく

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店

(株) 

高知市南宝永町14-18
TEL (代) (882) 1394番
夜間・TEL (882) 1392番

第644回硬筆成績

○印は昇級

硬筆六年

審査 森本 寿山

★特待生

多ノ郷 弘瀬英乃玲
多ノ郷 橋田夕母
多ノ郷 宮本莉瑚
須崎内 野島小夏
多ノ郷 川崎萌珂
上分 小松慎吾

★九段

朝倉 大平彩詠
浦ノ内 矢野結理奈
浦ノ内 矢野絵理奈
稲生 川口虎之介
須崎 國光明璃
夜須 児玉葵
須崎 浜口日花
須南

★八段

久重 小笠原颯
甲浦 川田音緒
多ノ郷 下元那留

硬筆五年

審査 江西 澄翠

★特待生

秦 玉城 陸
新莊 鍋島祐里花

★九段

多ノ郷 堅田菜那羽
浦ノ内 森田歩
一ツ橋 岡村真哉

★八段

浦ノ内 上田梨里香
南 森光遥翔

★七段

長岡 永尾真尋
岡豊 岡上桜良
上分 弘田彩花
甲浦 大黒真歩
吾桑 前田理功

★七段

夜須 白石 葵
浦ノ内 美島望花
上分 朝比奈美空
夜須 渡邊紗己
多ノ郷 黄之瀬風

★六段

越知 若枝那瑠
一ツ橋 安江はな
江ノ口 大西果穂
須崎 湯浅松那乃
多ノ郷 又川利斗
浦ノ内 奥野海翔

★五段

浦ノ内 森田蓮王

★四段

久重 小笠原恋菜
越知 野瀬智妃路
南 西山璃人

★三段

浦ノ内 岡本拓真
浦ノ内 藤田修宇

★二段

越知 岡田夏芽
越知 岡田実桜
長岡 小笠原伊織

★初段

越知 黒石愛菜

★五級

多ノ郷 藤田もこ
○矢野日比輝

★七級

越知 細川凜香
越知 岡林柚七

★八段

浦ノ内 正木希実
多ノ郷 橋田茉莉奈

★七段

一ツ橋 長山英美利
須南 前田真音
江ノ口 岡村枇泰莉
長岡 内田泰莉
長岡 押岡岳登

★六段

蓮池 刘谷天海
須崎 谷 愛莉
一ツ橋 田辺 楓

★五段

久礼 市川笑梨

★四級

久礼 藤田せいな
上分 弘田せいな
吾桑 松浦由奈
多ノ郷 森岡大陽

★四段

秦 川上紗奈
附属 立石大翔
一ツ橋 志磨村望
一ツ橋 植村晴陽
上分 松本さあや
久礼 田所萌瑠

★三段

長岡 二宮有佳子
波介 福永璃子
一ツ橋 岡村朋乃佳
多ノ郷 堅田翔色
越知 和田陽真莉
久礼 田口江麻

★二段

越知 片岡笑瑠

★初段

一ツ橋 森田明日香

★一級

越知 吉村陽和
一ツ橋 片岡さと
浦ノ内 中井小鈴

一ツ橋

竹内花音

★六級

多ノ郷 今橋 蕾

★八級

吾桑 ○中越悠守

★九級

越知 ○岡林桃香

★十級

吾桑 ○高橋咲翔

★四段

浦ノ内 藤田柚葉

硬筆三年

審査 小川 理香

★五段

江ノ口 宮崎あいら
一ツ橋 日浦靖仁
岡豊 飯田ひかり
久礼 中平千友

低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代	学年	氏名	段級	のり代	学年	氏名	段級
3年3月筆	校名	須崎 谷口彩心 浦ノ内 森田沙和良 須崎 久保田湧乃介 浦ノ内 池田穂乃 久礼 林まりの 長岡 森田千春 浦ノ内 宮本心太 戸波 塩見維那 浦ノ内 美鳥乙世花	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	須崎 谷口彩心 浦ノ内 森田沙和良 須崎 久保田湧乃介 浦ノ内 池田穂乃 久礼 林まりの 長岡 森田千春 浦ノ内 宮本心太 戸波 塩見維那 浦ノ内 美鳥乙世花	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級
3年3月筆	校名	越知 岡田侑晟 須崎 小川瑛多 一ツ橋 徳平温郎	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	越知 岡田侑晟 須崎 小川瑛多 一ツ橋 徳平温郎	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級
3年3月筆	校名	上分 西森美陽 越知 片岡絢女 越知 米澤知那 一ツ橋 田北杏 甲浦 川田せいば 越知 藤野敬心	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	上分 西森美陽 越知 片岡絢女 越知 米澤知那 一ツ橋 田北杏 甲浦 川田せいば 越知 藤野敬心	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級
3年3月筆	校名	浦ノ内 岡本大陸 戸波 戸田彩希 長岡 小笠原ひなこ 長岡 安井ふき 佐古 田村依千華 南 奥崎せいま 長岡 野島ひまり 岡豊 岡上真里 浦ノ内 濱田龍暉	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	浦ノ内 岡本大陸 戸波 戸田彩希 長岡 小笠原ひなこ 長岡 安井ふき 佐古 田村依千華 南 奥崎せいま 長岡 野島ひまり 岡豊 岡上真里 浦ノ内 濱田龍暉	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級
3年3月筆	校名	須崎 岡崎ゆな 六級編入 多ノ郷 森光陽菜 久礼 田口さこ 久礼 駒崎まなえ 浦ノ内 藤田かえで 久礼 大野まひろ 長岡 二宮嘉奈子	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	須崎 岡崎ゆな 六級編入 多ノ郷 森光陽菜 久礼 田口さこ 久礼 駒崎まなえ 浦ノ内 藤田かえで 久礼 大野まひろ 長岡 二宮嘉奈子	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級
3年3月筆	校名	一ツ橋 朝ひ奈来む 一ツ橋 宮田菜尋 久礼 濱田 奏 須崎 竹村そうすけ 須崎 毛利しゅう門 多ノ郷 森岡かいせい 南 西山あい 一ツ橋 片岡あい 稲生 中澤せいあ 上分 ひろたみゆ 久礼 林しげたろう 久礼 田口さこ 藤沢 駒崎まなえ	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	一ツ橋 朝ひ奈来む 一ツ橋 宮田菜尋 久礼 濱田 奏 須崎 竹村そうすけ 須崎 毛利しゅう門 多ノ郷 森岡かいせい 南 西山あい 一ツ橋 片岡あい 稲生 中澤せいあ 上分 ひろたみゆ 久礼 林しげたろう 久礼 田口さこ 藤沢 駒崎まなえ	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級
3年3月筆	校名	長岡 氏原一乃 長岡 押岡風佳 ★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	長岡 氏原一乃 長岡 押岡風佳 ★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級
3年3月筆	校名	長岡 池島基陽 ★六級 越知 廣瀬このは ★八級 越知 〇和田りほ ★九級 うらど島田いつき ★新規 十級編入 一ツ橋 山下斗愛 一ツ橋 梅原勇人	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	長岡 池島基陽 ★六級 越知 廣瀬このは ★八級 越知 〇和田りほ ★九級 うらど島田いつき ★新規 十級編入 一ツ橋 山下斗愛 一ツ橋 梅原勇人	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級
3年3月筆	校名	浦ノ内 藤田あやは 多ノ郷 藤川一花 ★四級 浦ノ内 美鳥さいな 浦ノ内 森田りお 浦ノ内 窪田まゆ 久礼 〇松山しょう 一ツ橋 〇玉置はら 長岡 〇宮脇あらた 久礼 〇木下みゆ 久礼 〇松本かんな	★初段 ★二段 ★三段 ★四段 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	浦ノ内 藤田あやは 多ノ郷 藤川一花 ★四級 浦ノ内 美鳥さいな 浦ノ内 森田りお 浦ノ内 窪田まゆ 久礼 〇松山しょう 一ツ橋 〇玉置はら 長岡 〇宮脇あらた 久礼 〇木下みゆ 久礼 〇松本かんな	★初段 ★二段 ★三段 ★四級 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級
3年3月筆	校名	長岡 〇竹内ひなこ 長岡 〇北村さくら子 浦ノ内 〇津野りく 久礼 〇武内うか ★七級 久礼 〇森岡にじ 岡豊 〇島村倅空 久礼 〇竹本ひろと ★八級 秦 〇川上詩乃 ★九級 岡豊 〇西宮さき ★新規 十級編入 上分 たなべりのん 須崎 岡崎あいり 藤沢 こまざきしんじ	★初段 ★二段 ★三段 ★四級 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	長岡 〇竹内ひなこ 長岡 〇北村さくら子 浦ノ内 〇津野りく 久礼 〇武内うか ★七級 久礼 〇森岡にじ 岡豊 〇島村倅空 久礼 〇竹本ひろと ★八級 秦 〇川上詩乃 ★九級 岡豊 〇西宮さき ★新規 十級編入 上分 たなべりのん 須崎 岡崎あいり 藤沢 こまざきしんじ	★初段 ★二段 ★三段 ★四級 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級
3年3月筆	校名	長岡 森田みさき ★三級 夜須 〇西村あさひ 須崎 〇川西こうすけ ★八級 佐古 〇たむらけんご 須崎 〇谷脇あいら こばと 塩見あやな ★十級 芸術 〇松井陽希 須崎 〇毛利こはな	★初段 ★二段 ★三段 ★四級 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級	3年3月筆	校名	長岡 森田みさき ★三級 夜須 〇西村あさひ 須崎 〇川西こうすけ ★八級 佐古 〇たむらけんご 須崎 〇谷脇あいら こばと 塩見あやな ★十級 芸術 〇松井陽希 須崎 〇毛利こはな	★初段 ★二段 ★三段 ★四級 ★五段 ★六級 ★七級 ★八級 ★九級 ★十級

— お願い —

○出品票は必ず該当年月のものを貼付して下さい。

○4月号は、昇試結果を掲載の上、
3月12日に発送予定です。

☆女流展

搬入

令和三年三月十日（水）

会期

令和三年三月十三日（土）～二十日（土）

会場

高知県立美術館

【認定証について】

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

記

★師 範 三千元

★準師範以下一般 二千元

★学 生 一千元

（注意）申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。）

- ① 昇段の年月日
- ② 学生は学校名と学年
- ③ 一般は市町村名

（申込先）ご希望の先生に要項を明記した文書で
直接お申し込み下さい。

〒七八一―七四二二

安芸郡東洋町河内三〇四

龍跳書道会 福原暁雲

〒七八一―一三〇一

高岡郡越知町越知甲二二一七一―一六

龍跳書道会 梅川桂龍

春・秋・季 昇段(級)試験申し込み内訳表

申込者氏名

	出品料	点数	金額	払い込み方法 (いずれかを○で囲む)
師範の部 (春季のみ)	8000円	点	円	現金・為替・振込み
第一部	6000円	点	円	現金・為替・振込み
第二部	4000円	点	円	現金・為替・振込み
学生・学童の部	出品料	点数	金額	払い込み方法 (いずれかを○で囲む)
毛筆	500円	点	円	現金・為替・振込み
硬筆	500円	点	円	現金・為替・振込み
合計金額			円	

※ 昇試作品に上記内訳表を必ず添付して下さい。 ※グループで送られる方は合計点数で記入して下さい。
 ※ 第一部と第二部は3枚 (師範は4枚) を1点として下さい。

連絡・問い合わせ・送り先等

・新規入会申込と会費の送金先
・「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三十一

隅田亘心

龍跳誌部
〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三三十一

016900-3-31925

電話(〇八八九)三五〇九七一番

・月例作品の送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山

電話(〇八八)八六五―八八五七番

・「龍跳誌」の内容について

〒781-6410 安芸郡田野町一四五六―二九

廣末幽念

電話(〇八八七)三八―五二〇八番

・編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六一八

江西澄翠

電話(〇八八九)四二―三〇六七番

・送本についての連絡先

(冊数の相違等については当方へご連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話(〇八八九)四七―〇七二二番

あとがき

○まだ〳〵コロナ禍の終息が見えない。今日の新聞で「感染、世界で一億人超」と発表されました。暗い世の中ですね。一日でも早い終息を祈りましょう。

○龍跳誌一月号で春季昇段級試験課題が発表されており、会員の皆様、奮って挑戦して下さい。年に春と秋の2回ですが春は師範試験もあります。挑戦する方に必ず行なって頂きたい事は、お師匠さんにお手本をもらったらご自分でも辞書で崩しなどを必ず確認することです。

毎回の事ですが最近試験の度に「怪しい崩し、誤字」が目につきますので特に注意して下さい。

○それと昇段級試験は毎回挑戦する事です。これが上達の早道です。

○また月例競書作品を欠かさずに出品することです。ね。

○今年で女流展が終了します。女流作家の皆様奮って挑戦をしましょうね。

○安芸郡市展 二月十四日～十八日
(これを最後に解散致します)

於 田野町ふれあいセンター

○香南市展 二月二十日～二十八日

於 香南市立図書館

是非、御鑑賞をお願いします。

一月二十八日

月例競書課題

保 育	一年	二年	三年	四年	五年	小学六年	一年	二年	中学三年	半紙随意	半紙規定	一般条幅	部 別
	は る	さ く ら	若 み ど り	山 水 の 美	工 場 見 学	学 力 試 験	記 念 写 真	大 志 を 抱 け	任 意	任 意	烽 火 連 三 月	任 意	縮 切 日
	い か	ふ じ	ち か ら	山 と 川	春 の 小 川	学 校 行 事	江 山 春 色	山 紫 水 明	任 意	任 意	家 書 抵 萬 金	任 意	縮 切 日

会 費 の 送 金 に つ い て

会 費 : 半年分 3,000円 / 1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は〒料不要)

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

〈例〉 12冊 ④+Ⓐ=290円×月数
 17冊 ④+Ⓑ=360円×〃
 30冊 ④×3=630円×〃

◎会費と龍跳誌〒料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ
 ・〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田巨心
 ・振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会
 (お問い合わせ) ☎0889-35-0971

○月号(○冊)より○月号まで○ヶ月分
 誌代 ○円 / 〒料 ○円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	編集室
(有)笹岡印刷所	龍跳書道会	廣末幽念(本部)	廣末幽念
須崎市東古市町二一六	電話(〇八七) 三八一五二〇八	安芸郡田野町一四五六一二九	野島桂山
電話(〇八九) 四二一〇二四四		電話(〇八七) 三八一五二〇八	江西澄翠
			中平美峰

月例作品送り先
 〒783-0081 南州市片山四九〇
 西山極山宛
 電話(〇八八) 86518857